

210mm (表紙の裏面です)

C'

210mm

B'

207mm

A'

優 秀 賞

優 秀 賞



落合小学校 6年
紺野 倫さん

作品説明

リニアのプラットホームをかこんだ巨大な集合住宅。1階が公共施設、2階がふる屋、3階から上が住宅。屋上はドローンの発着所。1番から5番がバスのドローン。6番～30番がはいだつようのドローンとタクシー。31～67が個人用ドローン。1つの発着所に10台ドローンがあける。なので個人ドローンは370台あける。ちかくに植物ハウスや遊園地がある。地下は車の駐車場。



東小学校 3年 金谷 心晴さん

作品説明

私は3がいだての家が大すきでこの絵を描きました。なんでエントツがあるかというと、じつは赤いやねの中にはきかいがいはいってエントツから外のきあんのエネルギーをもらってきて中に風をあくっています。あくじょうではやさいをそだてています。けものにたべられないようにあくじょうでそだてます。はいきガスもかきりません。よぞらを見るいすもあります。でんきはぜんぶセンサーでつかます。ふくくのみあわせをせとしてあくくとボタン1つでふくくでてくる。



東小学校 4年 矢原 えなさん

作品説明

地しんにも強く、つなみにも強く、安心してみんながすめてかんきょうにもやさしく見ためもかわいいキノコみだいな家。



阿木小学校 6年
西尾 香音さん

作品説明

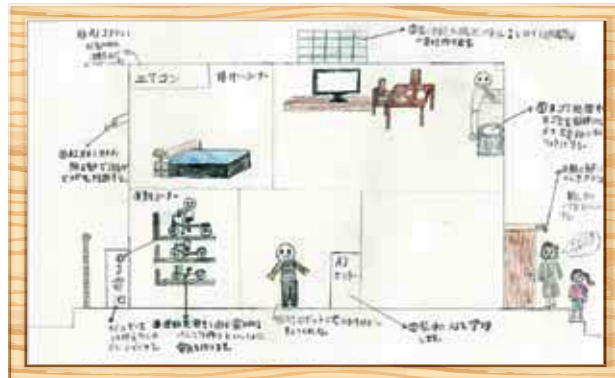
この作品のテーマは「今も昔もかわらずに」です。私はこういうふすまがあって、木がたぐさんあり、えんがわがあり、そんな家がだいすきで、自然なところにするふことがすきです。その自然がなくならずにずっとこのままでいたいのので、この絵をかきました。プランコは私が家にあってほしいなと思いかきました。



西小学校 3年 長谷川 陽人さん

作品説明

昨年の夏休みに災害について研究して、日本は地しんなどの自然災害が多いことがわかりました。なので、災害に強く、災害にあってライフラインが止まっても、自給自足で生活ができる家に住みたいです。あとは、ほくの大すきなもの部屋をたくさん作りました。



坂本小学校 4年 月田 瑛実子さん

作品説明

AIで家の中と外を全てかんりさせることで、私たちの生活はもっと安全でかいてきになります。20年後にこんな家に住みたいと思います。



坂下小学校 5年
古井みなみさん

作品説明

- ・ふしん者が入ると、目がしみるようになっていきます。
- ・冬は皮があつてあたたかく、夏は皮が取れてすずしくなります。
- ・自由に移動ができる家です。
- ・家族がとろりと甘く、仲良くなって、笑ってすごせます。



西小学校 3年 さくらい ひかさん

作品説明

ボタン1つでいるいるかる家。



落合小学校 4年 古根 彩花さん

作品説明

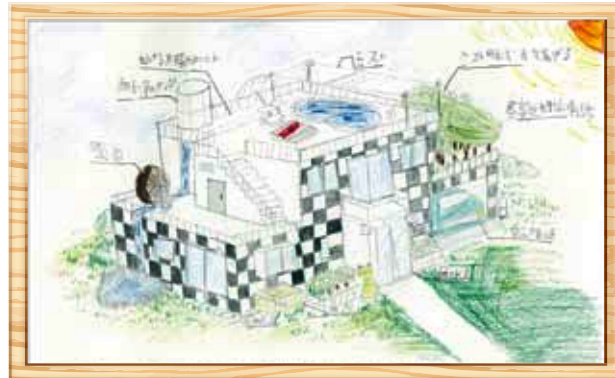
「かいだんきて」とよべば、全フロアのろうかならどこでもかいだんがつかえる。([このはいい]の所だけ)一階全部のドアが自動ドア。(あふるとトイレ以外)リモコンのボタンをおすとまどが自動でしまったりする。



西小学校 5年 安保 知輝さん

作品説明

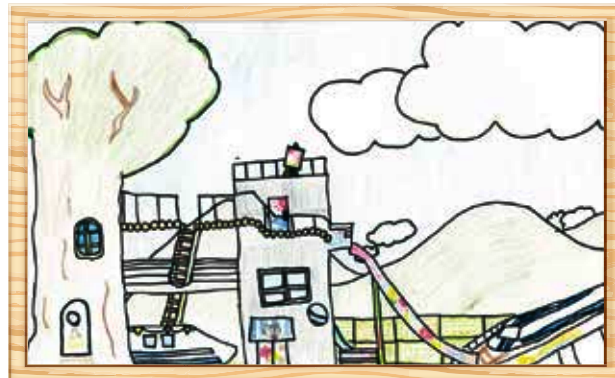
作品名：天空のガラスの家
上空5000mにあるとうめいなガラスの家です。機械のボタンをおすと、かべやゆがが、コンクリートになります。柱の中にエレベーターがあり、地上と行ききします。とうめいなので、景色や星空などがとてもきれいです。①は、料理名をいれると、その料理を自動で作ってくれる機械です。



落合小学校 6年 伊藤 綜太さん

作品説明

未来の家は/イデクで地球に優しいといいなと思つて、家族と色々考えました。・ミストで暑い日も大丈夫なようにし、その近くには各家庭庭に木をたくさん植えたりして緑化をはかたりします。・家の壁や床は太陽光発電パネルで、電気を家で作れます。その電気で、全自動の車をうごかせます。雨水を浄化したり、その水で電気をつくります。家はセンサーで暑すぎたりさむかたりすると、自動でエアコンが動きます。便利で地球にやさしい家があったらいいと思います。



阿木小学校 5年 鈴木 ひなのさん

作品説明

私がすんでいる地いきや、中津川市にはたくさん自然があるので木の中をほった家と季節の家をかきました。木をほった家の絵は自然をいかした家で、季節の家は、家のいるな所に季節の絵をかきました。田んぼを見わだしながら、リニアをイメージした/パーティーホームで和菓子やべたりお茶をのんだりできます。8年後に開通するリニアもかきました。すべり台はほんのすこしだけと季節をたのしめます。



落合小学校 6年 鈿 くれあさん

作品説明

この家は、陸を走る車にもなり、水場を走れる船にもなり、水中にもいけるせんすいかんにもなり、空を飛ぶひこうきにもなつて、うちゅうに行けるロケットにもなる家です。このようにどこにでも移動できます。



下野小学校 5年 青山 ひかるさん

作品説明

この家はガラスでできていて、中からは外が見えるけれど、外からは中が見えないようになっています。



付知北小学校 6年 伊藤 花菜さん

作品説明

今の時代よりたくさん自然があり、よりいかにかんきょうになっている地球をイメージしました。屋根が太陽光発電だったり、雨水をきれいにし、生活用水にしたりして、エネルギーをせつやとくできるようにしました。周りには自然が広がり、動物が遊びに来ます。かべはガラスで電気をせつやとくできるように明るいです。